

# 令和4年度当初予算の概要



## 1 基本的な考え方(P1~2)

### 「共に進める 未来都市づくり」予算

#### 【諸課題への対応】

新型コロナウイルス感染症、農山村エリアの人口減少、大都市圏への転出超過の流れ、少子高齢化の進展 等

#### 【新しい時代の流れへの対応】

社会全体のデジタル化、地域脱炭素、女性の活躍推進、あらゆる世代の人材育成 等

→地域課題の解決と地域経済の活性化

- (1) 新型コロナウイルス感染症への全力の対策
- (2) 未来に向けた農山村・21地域づくり
- (3) 将来にわたって発展する県都づくり
- (4) 今の暮らしを豊かにするまちづくり

→ 市民、地域、企業、大学の皆様と一体となって共に取組を進める  
→ 本市の持続的な発展が図られる未来都市の実現を目指す

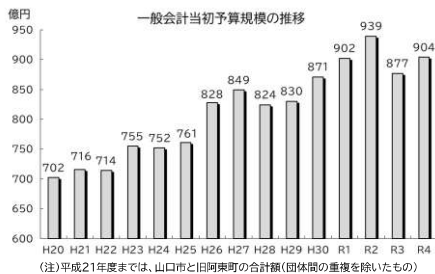
## 2 予算の概要(P3)

令和4年度一般会計当初予算 **904億3千万円** (対前年度比+3.1%)

新型コロナウイルス感染症への全力の対策や、第二次総合計画前期基本計画の8つの重点プロジェクトの総仕上げ、後期基本計画につながる新たな事業展開などを可能とする**積極型予算**として編成

16か月予算総額 **約981億4千万円** 令和3年度12月・3月補正予算約77億1千万円

新型コロナウイルス感染症への対応を切れ目なく進めるため、国の経済対策を踏まえ、令和3年11月以降の補正予算と令和4年度当初予算を16か月予算として一体的に執行



#### 過去2番目の予算規模

令和4年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症への対応や、デジタル化、地域脱炭素などの新しい時代の流れへの対応、新本庁舎整備や新山口駅北地区の市街地再開発支援などの将来に向けた都市基盤整備の仕上げに向けた投資的経費の確保等、未来都市づくりに向けた積極的な事業展開を図るため、過去2番目の予算規模で編成

#### <歳入・歳出の概要>(P4~5)

##### <歳入の概要>

	【対前年度比】
市税	約271億円 【+約5.2億円】
地方交付税	約178.9億円 【+約37.2億円】
国庫支出金	約135.5億円 【+約14.6億円】
繰入金	約48.5億円 【+約1.1億円】
市債	約93.5億円 【▲約40.8億円】

##### <歳出の概要>

	【対前年度比】
人件費	約161.3億円 【+約8億円】
扶助費	約195.1億円 【+約3.2億円】
公債費	約102億円 【+約1.8億円】
投資的経費	約128.2億円 【▲約11.8億円】
物件費	約14.6億円 【+約22.8億円】

## 3 まちづくりの概要(P6~)

### (1)新型コロナウイルス感染症への全力の対策

新型コロナウイルス感染症の影響から市民の皆様の暮らしと地域経済を守り抜き、元気を取り戻すための取組を進めます。

#### 感染拡大の防止に向けた徹底した取組(P6~)

- ・新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種の実施
- ・安心の検査体制の確保、学校活動等で県外を訪れた小・中学生等へのPCR検査の実施
- ・公共施設等での感染拡大防止に向けた取組の強化
- ・本市独自の支援を含む子育て世帯への臨時特別給付金等の給付 など

#### 社会経済活動の維持(P8~)

- ・飲食店や観光関連事業者等への事業継続支援
- ・市内事業者の新しい生活様式への対応支援 など

#### 市内消費喚起(P10)

- ・「エール!やまぐち」プレミアム共通商品券の発行支援
- ・地元農林水産物の販売促進支援など



### (2)未来に向けた農山村・21地域づくり

農山村エリアからスマートシティの取組を重点的に進め、同時に、基幹産業である農林水産業の振興、移住定住の促進を図ります。また、各地域交流センターを中心とした「個性と安心の21地域づくり」を更に進めます。

#### 農山村エリアの地域活性化(P11~)

- ・「農林水産部」の新設
- ・スマート農機等の導入促進
- ・外部人材の活用や新規就業者の支援
- ・農山村エリアにおける起業創業支援
- ・道の駅の機能強化・移転新設 など

#### 地域を支える拠点づくりとネットワーク形成(P18~)

- ・総合支所と地域交流センター等の一体整備(阿知須・徳地)
- ・阿東地域交流センター篠生館の建替整備、湯田・平川地域交流センターの機能強化、大内地域交流センターの移転新築の検討
- ・地域交流センターのデジタル推進拠点づくり など



#### 協働によるまちづくり(P20~)

- ・地域の個性を活かす交付金事業
- ・避難行動要支援者の避難支援体制づくり など



### (3)将来にわたって発展する県都づくり

新市発足以降の一連の都市基盤整備に係る重点プロジェクトを着実に仕上げるため、山口・小郡の両都市核づくりを始めとした「広域県央中核都市づくり」を進めます。

#### 山口都市核づくり(P22~)

- ・新本庁舎の整備
- ・中心商店街の活性化
- ・(仮称)湯田温泉パークの整備 など

#### 広域ネットワークの強化(P34~)

- ・国道2号の4車線化・歩道設置の早期事業化に向けた取組
- ・第2期山口県央連携都市圏ビジョンの推進 など

#### 小郡都市核づくり(P31~)

- ・産業交流拠点施設を活用した新たな交流とビジネスの創出
- ・新山口駅北地区の市街地再開発支援 など



### (4)今の暮らしを豊かにするまちづくり

教育・子育て、産業振興、医療・介護、交通、防災などの各分野で、便利で豊かな暮らしの実現につながる取組を進めます。

#### 教育・子育てなら山口(P35~)

- ・ICTを活用した教育の推進、小・中一貫教育の検討
- ・保育園・放課後児童クラブの待機児童ゼロに向けた取組
- ・やまぐち母子健康サポートセンターを拠点とした妊娠期から子育て期にわたる相談支援の充実 など

#### 働く・起業なら山口(P43~)

- ・農林水産業の経営基盤強化と担い手の育成
- ・デジタル技術の活用や人材育成への支援
- ・鑄銭司第二団地の整備
- ・働く女性の活躍応援事業、働き方改革の推進 など

#### 文化・スポーツ・観光なら山口(P50~)

- ・YCAM開館20周年に向けたプレ事業などの取組
- ・地域伝統芸能全国大会の開催
- ・スポーツ施設等の改修(スポーツの森、小郡屋内プール等)
- ・山口ゆめ回廊における広域観光連携事業の実施
- ・観光施設等の機能強化(重源の郷、美濃ヶ浜浜広場) など

#### 健康長寿のまち(P56~)

- ・総合病院の建替え支援、徳地診療所の診療開始
- ・やまぐちまの福祉相談室による包括的な相談支援
- ・地域包括支援センターの体制強化(2か所増設等)
- ・山口市みんなの手話言語条例施行を契機とした意思疎通支援の充実 など

#### 安全安心のまち(P62~)

- ・消防通信指令業務の共同運用に向けた取組
- ・総合浸水対策事業の推進
- ・地域脱炭素の推進 など

#### 市民サービス向上(P68~)

- ・デジタル行政の推進(行政手続のオンライン化、AI活用による業務効率化、電子入札の推進、電子契約サービスの導入、マイナンバーカードの普及促進) など